

仙台市中小企業チャレンジセミナー

## 各種支援制度のご案内

公益財団法人仙台市産業振興事業団

ビジネス開発ディレクター 鈴木たすく（中小企業診断士）

# 仙台市中小企業チャレンジ補助金

## ▽ ウィズコロナを見据えた新たな取組に活用できる「チャレンジ補助金」

仙台市中小企業チャレンジ補助金	
概要	新型コロナウイルス感染症の流行による社会の変化に適応するため新規のプロジェクトや業態転換に取り組む仙台市内の事業者の支援を行うことにより、地域経済を牽引する事業の創出を図るもの。
対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 中小企業者等 * 仙台市内に本店又は主たる事務所の登記を行っていること及び資本金の額等が10億円未満の法人</li><li>・ 個人事業者 * 仙台市内に住民登録があること又は市内に施設を所有・賃借し当該施設で事業を行っていること</li></ul>
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 新型コロナウイルス感染症の流行による社会の変化に適応するため、①新たな製品を製造し又は新たな商品若しくはサービスを提供すること、又は②製品又は商品若しくはサービスの製造方法又は提供方法を変更すること。</li><li>・ 2021年1月から9月までの任意の1か月の売上高がその前年又は前々年における同一月の売上高と比較して10%以上減少していること。</li><li>・ 当該事業について交付の申請を行う前に、公益財団法人仙台市産業振興事業団の設置する仙台市中小企業応援窓口にご相談を行うこと。</li></ul>
補助対象経費	建物費、機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、外注費、知的財産権等関連経費、広告宣伝・販売促進費、研修費、旅費、開発費、資料購入費、設備処分費、感染防止対策費
補助率、補助金額	【通常枠】 補助上限：200万円 補助率：2/3 【協業枠】 補助上限：400万円 補助率：2/3
申請締切	令和3年7月7日、11月26日のほか、令和4年1月にも公募を予定

# 仙台市中小企業チャレンジ補助金

- ▽ ウイズコロナを見据えた新たな取組に活用できる「チャレンジ補助金」
  - ・ チャレンジ補助金の活用イメージ

【新たな製品の製造  
又は新たな商品・  
サービスの提供】

航空機部品を製造  
していたが、医療  
機器部品製造事業  
を新規に立上げ

観光バス事業を行  
っていたが、高齢  
者施設向けの送迎  
サービスを新たに  
開始

ケータリング事業  
運営していたが、  
保育園向けに惣菜  
や弁当を宅配する  
サービスを提供

【製品・商品・サー  
ビスの製造方法又は  
提供方法の変更】

紳士服販売店を経  
営していたが、紳  
士服のネット販売  
事業に業態を転換

ダンス教室を経営  
していたが、新た  
にオンライン形式  
でのダンス教室を  
開始

レストラン経営を  
していたが、新た  
にドライブイン形  
式の食事のテイク  
アウト販売を実施

# 小規模事業者持続化補助金

## 販路開拓等の新たな取組に活用できる「小規模事業者持続化補助金」

小規模事業者持続化補助金	
概要	持続的な経営に向けた経営計画に基づく小規模事業者の地道な販路開拓等の取り組みや、新型コロナウイルス感染症が事業環境に与える影響を乗り越えるために前向きな投資を行いながら販路開拓等に取り組む事業者を支援するもの。
対象者	・小規模事業者 * 常時使用する従業員の数が20人以下（商業・サービス業は5人以下）の事業者
補助対象事業	・策定した「経営計画」に基づいて実施する地道な販路開拓等のための取組であること。 ・低感染リスク型ビジネス枠においては、ポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産性プロセスの導入等に取り組み、感染拡大防止と事業継続を両立させるための対人接触機会の減少に資する前向きな投資を行う事業であること。
補助対象経費	機械装置等費、広報費、展示会等出展費、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、専門家謝金、専門家旅費、設備処分費、委託費、外注費、感染防止対策費（低感染リスク型ビジネス枠のみ）
補助率、補助金額	【一般枠】 補助上限：50万円 補助率：2/3 【低感染リスク型ビジネス枠】 補助上限：100万円 補助率：3/4（補助金総額の1/4以内を感染防止対策に充当可能）
申請締切	一般枠：令和3年6月4日、10月1日、令和4年2月4日 低感染リスク型ビジネス枠：令和3年5月12日、7月7日、9月8日、11月10日、令和4年1月12日、3月9日

# 小規模事業者持続化補助金

- 販路開拓等の新たな取組に活用できる「小規模事業者持続化補助金」
  - 小規模事業者持続化補助金の活用イメージ

【一般枠】

新たな販促用PR  
(チラシ、マスコミ媒体、ウェブサイトでの広告)

生産販売拡大のための冷凍冷蔵庫、  
新たな商品開発のための製造機械

店舗改装（小売店の陳列レイアウト改良、飲食店の店舗改修）

【低感染リスク型ビジネス枠】

大部屋から小部屋  
・個室に改修

店舗販売からネット販売、デリバリー、テイクアウトへの転換

セルフレジ、キャッシュレス決済、自動販売機の導入

# 事業再構築補助金

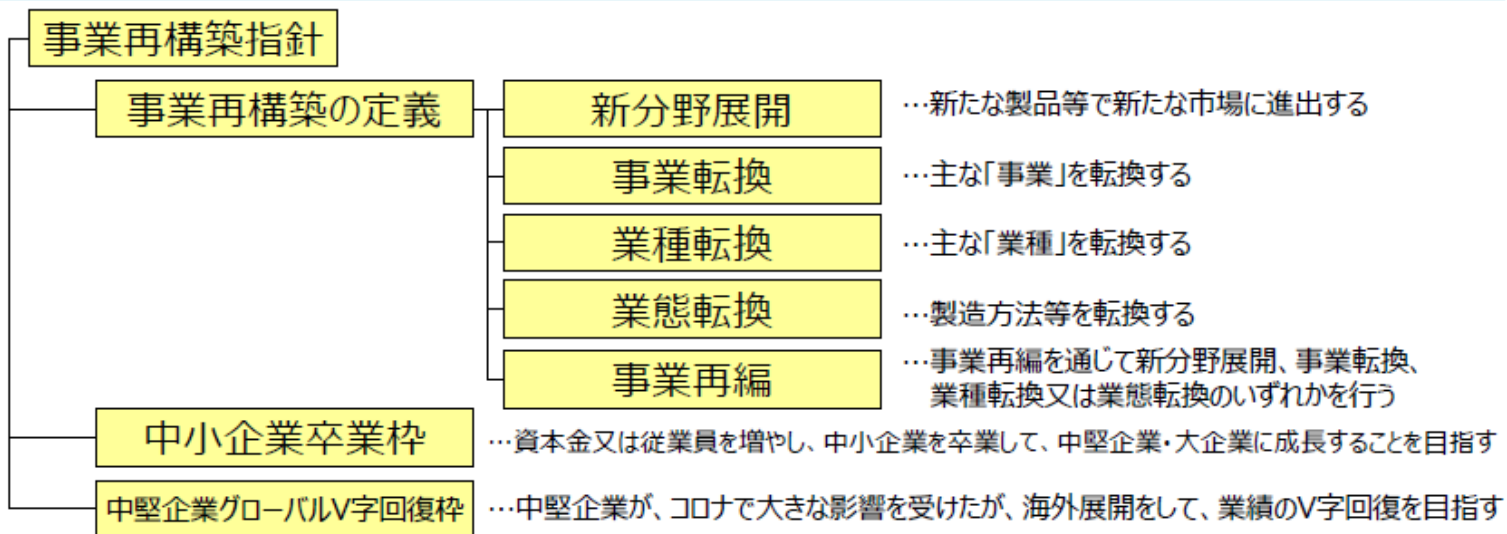
## ➤ 思い切った新分野展開、業態転換等に活用できる「事業再構築補助金」

	事業再構築補助金
概要	ウィズコロナ・ポストコロナの時代の経済社会の変化に対応するために新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援するもの。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業</li> <li>・中堅企業 * 資本金等の総額が10億円未満</li> </ul>
補助対象要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年4月以降の連続する6か月間のうち任意の3か月の合計売上高がコロナ以前（2019年又は2020年1～3月）の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少しており、2020年10月以降の連続する6か月間のうち任意の3か月の合計売上高がコロナ以前の同3か月の合計売上高と比較して5%以上減少していること。</li> <li>・「事業再構築指針」に沿った新分野展開、業態転換、事業・業種転換等を行うこと。</li> <li>・補助事業終了後3～5年で付加価値額の年率平均3.0%以上増加、又は従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0%以上増加の達成を見込む事業計画を、認定支援機関等と策定すること。</li> </ul>
補助対象経費	建物費、機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、外注費、知的財産権等関連経費、広告宣伝・販売促進費、研修費
補助率、補助金額	<p>【通常枠】</p> <p>補助上限：従業員20人以下4,000万円、従業員21人～50人以下6,000万円、従業員51人以上8,000万円</p> <p>補助率：中小企業2/3(6,000万円超は1/2)、中堅企業1/2(4,000万円超は1/3)</p> <p>【卒業枠(中小企業のみ)】 補助上限：1億円、補助率：2/3</p> <p>【グローバルV字回復枠(中堅企業のみ)】 補助上限：1億円、補助率：1/2</p> <p>【緊急事態宣言枠】</p> <p>補助上限：従業員5人以下500万円、従業員6人～20人以下1,000万円、従業員21人以上1,500万円</p> <p>補助率：中小企業3/4、中堅企業2/3</p>
申請締切	令和3年5月7日、7月2日、9月21日、12月21日のほか、令和4年1月にも公募を予定

# 事業再構築補助金

- 思い切った新分野展開、業態転換等に活用できる「事業再構築補助金」
  - ・「事業再構築指針」の類型

- 「事業再構築指針」(以下「指針」)は、事業再構築補助金の支援の対象を明確化するため、「事業再構築」の定義等について、明らかにしたものです。
- 「事業再構築」とは、「新分野展開」、「事業転換」、「業種転換」、「業態転換」又は「事業再編」の5つを指し、本事業に申請するためには、これら5つのうち、いずれかの類型に該当する事業計画を認定支援機関と策定することが必要となります。
- また、指針では、これに加え、中小企業卒業枠及び中堅企業グローバルV字回復枠の要件についても定めています。



出典元：中小企業庁「事業再構築指針の手引き」



# 事業再構築補助金

## 思い切った新分野展開、業態転換等に活用できる「事業再構築補助金」

### ・事業再構築補助金の活用イメージ

#### 飲食業

##### 喫茶店経営

⇒飲食スペースを縮小し、新たにコーヒー豆や焼き菓子のテイクアウト販売を実施。

#### 飲食業

##### 弁当販売

⇒新規に高齢者向けの食事宅配事業を開始。地域の高齢化へのニーズに対応。

#### 飲食業

##### レストラン経営

⇒店舗の一部を改修し、新たにドライブイン形式での食事のテイクアウト販売を実施。

#### 小売業

##### ガソリン販売

⇒新規にフィットネスジムの運営を開始。地域の健康増進ニーズに対応。

#### サービス業

##### ヨガ教室

⇒室内での密を回避するため、新たにオンライン形式でのヨガ教室の運営を開始。

#### 製造業

##### 航空機部品製造

⇒ロボット関連部品・医療機器部品製造の事業を新規に立上げ。

#### 製造業

##### 半導体製造装置部品製造

⇒半導体製造装置の技術を応用した洋上風力設備の部品製造を新たに開始。

#### 製造業

##### 伝統工芸品製造

⇒百貨店などでの売上が激減。ECサイト（オンライン上）での販売を開始。

#### 運輸業

##### タクシー事業

⇒新たに一般貨物自動車運送事業の許可を取得し、食料等の宅配サービスを開始。

#### 食品製造業

##### 和菓子製造・販売

⇒和菓子の製造過程で生成される成分を活用し、新たに化粧品の製造・販売を開始。

#### 建設業

##### 土木造成・造園

⇒自社所有の土地を活用してオートキャンプ場を整備し、観光事業に新規参入。

#### 情報処理業

##### 画像処理サービス

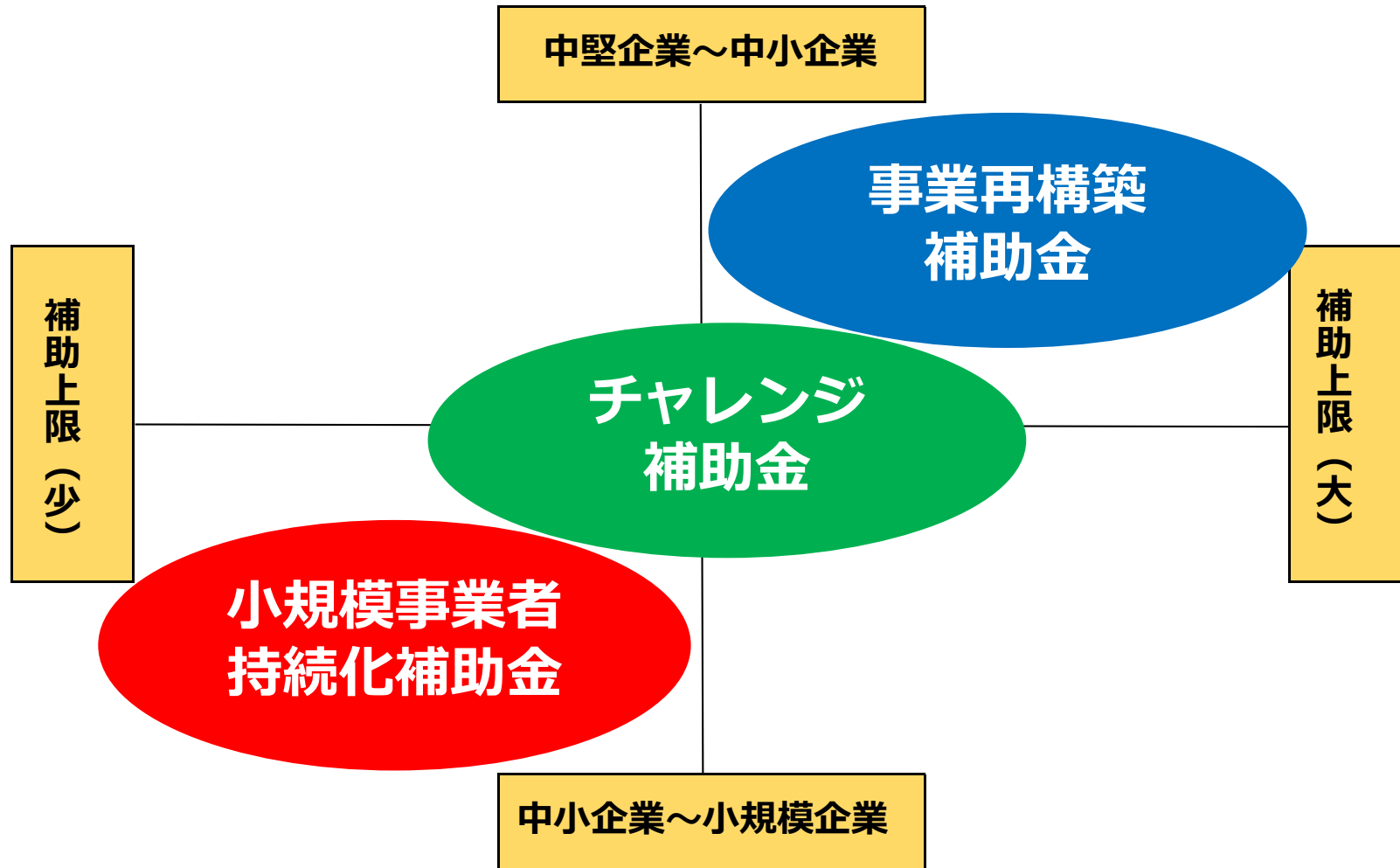
⇒映像編集向けの画像処理技術を活用し、新たに医療向けの診断サービスを開始。

出典元：中小企業庁「事業再構築補助金の概要」



# 3つの補助金の位置づけ

- 企業規模と補助金額にみる3つの補助金の位置づけ



- 困った時は「仙台市中小企業応援窓口」へ相談しよう！

自社で構想している取り組みに活用できる補助金がありますか？

補助金申請や事業計画策定の支援はしてもらえますでしょうか？

商品開発や販路開拓、IT導入、人事労務に関する相談にも乗ってもらえますか？

新たな取り組みにチャレンジする事業者様をサポートいたします！

経営支援部 経営支援課  
「仙台市中小企業応援窓口」  
TEL 022-724-1122

<https://www.siip.city.sendai.jp/ouen/index.html>

